

終(つい)の住処 平屋プラン

モデルプランの特徴とメッセージ

終の住処と名付けました。コンパクトな家とは言え居場所を出来るだけ作って、住まいや生活を楽しでいただけるよう工夫しました。

大きな玄関引き戸からLDKに光を入れ、近所の方とは開放的に、道路からは納戸を配して中が見えない位置にして閉鎖的にしてプライバシーを守ります。廊下を少し広くして、将来的な身体の変化にも対応できるようにしています。

未永く使っていただけるそれを願ってモデルプランの名前を付けました。能登産の材料、能登の人たちの力を借りて建設し、産業復興の一助になりたいと願う建物です。

【いしかわ型復興住宅 5つの要件】 提案内容

①
コミュニティ

大きな玄関引き戸で中の様子が確認できる開かれた住まいであるとともに、中庭を利用し、地域のコミュニティも大切に出来る間取りとしています。

②
景観
(まちなみ)

勾配屋根とし、地域の古い建物と違和感のない作りとしています。コア部分の板貼りもその一つです。

③
地域特性

雨の多い地域ですから、軒が建物を守り庇は梅雨時期でも窓が明けられるよう配慮しています。雪対策は雪止めで落雪対策、荷重に対しては在来木造の地域性を活かして材料のサイズを決めます。風に対しても同様です。

④
住宅の
基本性能

構造基準等級2
省エネ基準等級4

⑤
コスト
(費用)

能登産を使うことで商流を見直し、コストを検討します。

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 51.15m² (15.5坪)・平屋

標準工期 5ヶ月

設計 新協建設工業(株)
石川支店一級建築士事務所

概算工事費 1,980万円 (税込)

施工 新協建設工業(株)石川支店

平面図



立面図



内観パース



外観パース



施工者の基本情報（連絡窓口）

代表社名 新協建設工業(株) 石川支店

所在地 石川県金沢市法光寺町207-4

代表者 武田 正彦

担当者 柏森 公代

電話番号 076-257-2535

E-mail kayamori@shinkyo-ken.com

ホームページ2次元コード

